

令和 4 年度
学校評価

自己評価報告書

令和 5 年 3 月 31 日

四国医療福祉専門学校

学校評価

「自己点検評価」

目 次

1. 教育理念、目的

2. 目標計画

3. 自己評価表

① 教育理念・目的・育成人材像 p 1

② 学校運営 p 2

③ 教育活動

学科ごと

④ 学修成果 介護福祉学科 p 3~9

⑤ 学習支援 医療事務学科 p 10~17

⑥ 教育環境 臨床工学学科 p 18~24

⑩ 社会貢献・地域貢献

⑦ 学生募集と受入れ p 25

⑧ 財務 p 26

⑨ 法令の遵守 p 27

⑪ 総括 p 28

4. 自己評価結果（総括）

1. 教育理念、目的

教育理念	社会において役立つ技術修得とともに信頼される社会人としての人格を備えた人間の育成。
目的	<p>専門資格を持った社会人として、その知識技術を活かし、社会の一隅を照らす人材を育成すること。</p> <p>卒業後社会に貢献することによって、自身の役立ち感を実感し、自らが幸福になってもらうこと。</p>

2. 2022年度の目標と計画

目標	<ul style="list-style-type: none"> ① 資格保証：目標資格 100%取得 ② 就職保障：就職内定 100%獲得 ③ 学生募集：定員確保 ④ 学習環境：適切なコロナ対策、授業保障 <ul style="list-style-type: none"> 学科間連携授業 退学者減の維持 ⑤ 教育目標：挨拶、感謝の発言の定着 ⑥ 卒業生との連携：卒業生の起用、卒後情報収集 ⑦ 社会貢献・地域貢献：日赤献血の継続、学科関連ボランティア
計画	<ul style="list-style-type: none"> ① 資格保証 <ul style="list-style-type: none"> ・ わかりやすく、親切丁寧な指導。（授業アンケートを参考） ・ 検定対策、補習、個別指導の見直し。 ② 就職保障 <p>就職指導ガイドラインに沿った情報収集、就職ガイダンス、態度教育の実施。</p> ③ 学生募集 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学園本部と連携した取り組み：オープンキャンパスの見直し、学生募集の見直し。 ・ 高校内での説明会、出前授業の拡大。 ④ 学習環境 <ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ対策： <ul style="list-style-type: none"> コロナ感染者、濃厚接触者発生時の対応マニュアル作成。 県からの情報及び学園周知事項の共有、周知及び実施。 登校時の健康観察。 授業保障：授業時間数の確保。館内 Wi-Fi 環境の活用。 ・ 学科間連携授業：専門領域の他学科への出前授業の実施。 ・ 退学傾向者への早期対応。 ⑤ 教育目標 <ul style="list-style-type: none"> ・ 玄関での挨拶指導、教職員自ら率先した挨拶と指導 ・ 校内での挨拶、外来者への挨拶、授業時挨拶の推奨、推進 ⑥ 卒業生との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 在校生への就職ガイダンス。 ・ 学校説明会、出前授業への起用。 ・ 卒後のキャリアアップフォロー。 ⑦ 社会貢献・地域貢献 <ul style="list-style-type: none"> ・ 日赤奉仕団、校内献血活動の継続 ・ 学科関連企画へのボランティア参加

自己評価表

① 教育理念・目的・育成人材像

評価

4

評価結果 (総括)	<ul style="list-style-type: none"> 教育理念は本学園創設以来継承されてきている。 理事長訓示により、年度初めに学園全体としての方向性が明示されている。 学園の理念に基づいて、教育目的、教育目標、教育指針を明文化し、職員会において周知し、一貫した教育の柱としている。 スクールポリシー（3つのポリシー）を明文化し、公表している。
	<ul style="list-style-type: none"> 教育理念等は、教職員・学生・保護者・その他学校外へもパンフレット、ホームページ、学生便覧、学校新聞などを通じて周知を図っている。 スクールポリシー（3つのポリシー）を明文化、公表し、本校の特色を具体化している。 今年度、企業及び業界団体役員の参画した「教育課程編成委員会」を設置し、関連業界との連携を密にし、教育内容等に反映していく。
	<ul style="list-style-type: none"> 今後も社会のニーズに対応した有用な人材を育成していく。 スクールポリシーを念頭に、全ての教育活動に反映していく。 「教育課程編成委員会」の意見を参考にし、職業実践教育に生かしていく。

1-1	教育理念・目的・育成人材像（以下「教育理念等」）は、定められていますか	4
1-1-a	教育理念等はそれぞれ定められていますか	4
1-1-b	教職員に対して、教育理念等を明示し、周知徹底を図っていますか	4
1-1-c	学生・保護者に対して教育理念等を明示し、周知していますか	4
1-1-d	教育理念等を学校外に広く公表していますか	4
実施状況等	年度初め理事長訓示	
	職員会議（学校指針、学校年間目標、各学科年間目標、教育理念、教育目的、本校の使命、本校の役割）、学生便覧、ホームページ掲載、学校新聞発行、	
	学校関係者評価委員会、教育課程編成委員会	
確認資料	学校指針、学則、学生便覧、学校新聞、ホームページ、パンフレット、校内掲示、	
	学校関係者評価委員会報告書、教育課程編成委員会報告書	

1-2	社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いていますか	4
1-2-a	中期的（3～5年程度）な視点で、学校の将来構想を描いていますか	4
1-2-b	地域社会や企業・関連業界等に対し意見を求めるなど、ニーズを掴んでいますか	4
実施状況等	全国専修学校各種学校連合会四国ブロック研修会（オンライン） 日本介護福祉士養成施設協会全国教職員研修会・中国四国ブロック研修会（オンライン） 教育課程編成委員会設置及び実施	
確認資料	介護福祉士養成施設協会研修会（全国・中国四国ブロック） 専修学校各種学校連絡協議会（県、四国ブロック） 教育課程編成委員会報告書	

○ 評価基準

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

自己評価表

② 学校運営

評価	4
----	---

評価結果 (総括)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 厚生労働省の設置基準を遵守し、5条報告による点検報告も的確に運営している。 ・ 専修学校設置基準を遵守し、適切な運営をしている。 ・ 新型コロナ感染拡大による影響もあったが、その都度対処し、学生の学習や単位取得に影響は及ぼさなかった。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年度初めの学園方針訓示、年間事業計画 ・ 年度始めに学校指針を明示し、それに沿って科ごとの目標・課題・実施計画を作成し提出 ・ 個人としての目標・取り組み課題を明確にし、レポートを作成し提出 ・ 校長会、定例職員会議、企画会議、学科会、事務・広報会、各種委員会を定期的、適時的に開催し、情報共有を図った。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 課題がマンネリ化しないよう目標意識を明確にし、成果達成に向ける。 ・ 常に原点の「何の為に」を明確にし、目標達成に向けたPDCAサイクルを継続する。 ・ 「職業実践専門課程」取得に向けた取組。
取組状況と その分析	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年度初めの学園方針訓示、年間事業計画 ・ 年度始めに学校指針を明示し、それに沿って科ごとの目標・課題・実施計画を作成し提出 ・ 個人としての目標・取り組み課題を明確にし、レポートを作成し提出 ・ 校長会、定例職員会議、企画会議、学科会、事務・広報会、各種委員会を定期的、適時的に開催し、情報共有を図った。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 課題がマンネリ化しないよう目標意識を明確にし、成果達成に向ける。 ・ 常に原点の「何の為に」を明確にし、目標達成に向けたPDCAサイクルを継続する。 ・ 「職業実践専門課程」取得に向けた取組。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 課題がマンネリ化しないよう目標意識を明確にし、成果達成に向ける。 ・ 常に原点の「何の為に」を明確にし、目標達成に向けたPDCAサイクルを継続する。 ・ 「職業実践専門課程」取得に向けた取組。
今後の 改善方策等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 課題がマンネリ化しないよう目標意識を明確にし、成果達成に向ける。 ・ 常に原点の「何の為に」を明確にし、目標達成に向けたPDCAサイクルを継続する。 ・ 「職業実践専門課程」取得に向けた取組。

2-1	運営方針は教育理念等に沿ったものになっていますか	4
2-1-a	運営方針は定められていますか	4
2-1-b	運営方針は教育理念等に沿ったものになっていますか	4
2-1-c	運営方針を教職員に周知していますか、また必要に応じてその浸透度を確認していますか	4
実施状況等	年度初め学園教職員全体会、月例職員会議、月例企画会議、各学科会、各委員会、個人の年間目標の作成提出	
確認資料	職員会議報告書	
	各科（課）年度目標、取り組みレポート、学科会報告書	
	各個人年度目標、取り組みレポート	

2-2	事業計画を作成し、執行していますか	4
2-2-a	事業計画を作成し、それに伴う予算も組んでいますか	4
2-2-b	事業計画の執行状況を確認していますか、または確認する体制がありますか	4
実施状況等	年間計画表作成、月次計画表作成、学校行事計画書作成、月次報告書、行事報告書	

確認資料	年間計画表、月次計画表、学校行事計画書、月次報告書、行事報告書
------	---------------------------------

2-3	組織運営は適切に行われていますか	4
2-3-a	寄附行為、理事会会議規則等（法人）、学校の運営規程等が整備され、それらに従って理事会・評議員会（法人）、学校の運営会議等が開催されていますか	4
2-3-b	意思決定に至る手順・ルートは規程等で明確になっていますか、またそれが有効に機能していますか	4
実施状況等		学園理事会・評議員会開催（オンラインと対面）
就業規則、内規を遵守し的確に運営されている		
校長会、企画会議、職員会議、各科（課）会、委員会の実施		
確認資料	学園理事会・評議員会記録、職員会議報告書、各会議報告書	

2-4	人事・給与に関する制度を確立していますか	4
2-4-a	人事・給与規程等が整備され、運用されていますか	4
実施状況等	就業規則にのっとり学園総務にて一括管理運用	
確認資料	就業規則	

2-5	業務の効率化を図っていますか	4
2-5-a	情報システム化に取組むなど業務の効率化に努めていますか	4
実施状況等	情報機器の整備点検、事務機の整備点検を逐次実施、全館 Wifi 整備	
書式の合理化、改善		
確認資料	備品台帳、提出書類	

○ 評価基準

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

介護福祉学科 ③～⑥

自己評価表

③ 教育活動

評価	4
----	---

評価結果 (総括)	1・2年生ともに介護福祉士養成課程新カリキュラムのもとで授業や実習を行った。また、今年度より正規授業科目として国家試験対策を行った結果、国家試験平均点は上昇した。
	職業実践専門課程の認可に向けて教育課程編成委員会を実施するなど、地域の施設、関係団体の意見を受けてよりよいカリキュラム作りに向かっていく方向である。
	国家試験対策授業を正規授業として実施することにより、受験に向けた学習時間を十分に確保することができたと考えられる。
取組状況と その分析	
今後の 改善方策等	地域の施設や関係機関との連携強化を図っていくこと。
	コロナ禍の終息後は介護王座決定戦など地域主催のイベントを通して学びを深めていく。

◎目標の設定等

3-1	教育理念、育成人材像に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されていますか	4
3-1-a	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた修業年限を設定し、その修業年限に対応した教育到達レベルを明確にしていますか	4
実施状況等		教育理念、育成人材像に沿って、国の示すカリキュラムを基本として、年度目標を立て、中間及び年度末に振り返り、教育到達レベルを測っている。
教育課程編成委員会の実施		
確認資料		教育理念、年度目標、年間の振り返り、教育課程編成委員会資料

◎教育課程・教育方法・評価等

3-2	教育課程（カリキュラム）は、明文化されていますか	4
3-2-a	教育課程（カリキュラム）は、明文化されていますか	4
3-2-b	教育課程（カリキュラム）は、事前に学生に開示されていますか	4
実施状況等	入学時、学生に学生便覧・シラバスを配布し、説明。	
確認資料	学生便覧、シラバス	

3-3	キャリア教育・職業教育（以下「キャリア教育等」）を実施していますか	4
3-3-a	キャリア教育等の実施に向け、中央教育審議会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」（答申）（平成23年1月31日）の内容を参照していますか	4
3-3-b	キャリア教育等の実施にあたり、教育内容・方法を工夫していますか	4
実施状況等	非常勤講師によるマナー講座を実施し、社会人として必要なマナーの修得を図っている。 現役介護福祉士との意見交換会を実施し、本校卒業生との意見交換を通して、自身の将来像を考える機会を作っている。	
確認資料	マナー講座資料、意見交換会資料	

3-4	授業改善のための取組みが行われていますか	4
3-4-a	学生に対しアンケートを実施するなど授業評価を行っていますか、また卒業時に在学中の満足度について調査していますか	4
3-4-b	評価結果を教員にフィードバックするなど、その結果を授業改善に役立てていますか	4
実施状況等	授業アンケートを実施し、次年度授業に向けた改善に取り組んでいる。	
確認資料	授業アンケート、学生生活アンケート、卒業時アンケート	

◎成績評価・単位認定等

3-5	成績評価・単位認定、進級・卒業判定（以下「成績評価等」）の基準は明確になっていますか	4
3-5-a	成績評価等の基準は、学則、細則等に定められていますか	4
3-5-b	成績評価等の基準を学生・保護者に明示していますか	4
実施状況等	成績評価基準を学生便覧に明示し、シラバスと共に入学時に配布説明している。	
	成績を前期、後期試験終了後、実習終了後に学生に周知、保護者に対しては三者面談時に周知。	
確認資料	学生便覧、シラバス	

3-6	成績評価等を適正に行ってていますか	4
3-6-a	判定会議を開くなど客觀性、統一性が取れる体制を作っていますか	4
実施状況等	学則に示す成績評価基準に沿って適性に評価している。	
	実習、卒業については学科教員全員による判定会を実施している。	
確認資料	卒業判定会報告書、学科会議録	

◎資格免許の指導体制

3-7	資格・免許取得のためのカリキュラムを組んでいますか	4
3-7-a	資格・免許取得のためのカリキュラムを組んでいますか	4
3-7-b	カリキュラムや授業計画（シラバス）は文書化またはデータ化し、学生に配付していますか	4
実施状況等	介護福祉士、レクリエーションインストラクター、福祉住環境コーディネーター取得に向けたカリキュラムを構成している。シラバス等は文書により配布。	
確認資料	学生便覧、時間割、シラバス	

3-8	資格・免許取得のための指導体制がありますか	4
3-8-a	資格・免許取得のための指導体制がありますか	4
実施状況等	介護福祉士国家試験対策の授業実施	
確認資料	時間割	

◎教員・教員組織

3-9	資格・要件を備えた教員を確保していますか	4
3-9-a	教員数は関係法令等を満たしていますか	4
3-9-b	現に教員数が充足していない場合、採用活動を行っていますか または、教員資格等取得に向けた教育・指導を行っていますか	4
実施状況等	教員数、資格・要件を満たしている。	
確認資料	社会福祉士・介護福祉士・社会福祉主事関係法令通知集	

3-10	教員の能力向上に向けた取組みを行っていますか	4
3-10-a	香川県専各連合会主催研修会等への参加を奨励・支援していますか	4
3-10-b	校内研修（OJT）を行っていますか	4
3-10-c	企業や各種の団体等が主催する研修会等への参加を奨励・支援していますか（前出の 香川県専各連合会主催研修会以外のもの）	4
実施状況等	介護教員講習会受講、香川県専各連合会主催研修会受講 日本介護福祉士養成施設協会全国教職員研修会・中国四国ブロック研修会参加	
確認資料	研修会資料、学科会議録	

◎地域に根ざした教育（重要）

3-11	地域と協力・連携した教育を行っていますか	4
3-11-a	香川県内の人才を活用して、授業等を行っていますか	4
3-11-b	香川県内の企業、業界団体、自治体等と連携した授業等を行っていますか	4
3-11-c	香川県内の企業、医療機関等において、校外実習・インターンシップ等を実施していますか	4
3-11-d	県内の他の専修学校・各種学校と協力・連携した教育を行っていますか	4
実施状況等	施設実習、現役介護福祉士との意見交換会、歯科医療専門学校の講習会の実施。また、本校からも歯科医療専門学校学生に対して講義を行った。そのほか、障害福祉サービス事業所より、就労移行支援サービスについての特別講義を実施した。 高校からの依頼による福祉教育の授業の実施。香川県の補助による福祉のとびら授業の実施。	
確認資料	各種授業依頼書、出前講座資料等	

3-12	地域の特性を活かした教育を行っていますか	4
3-12-a	学生が香川県や各市・町の自然、歴史、文化等に触れることのできる授業等を行っていますか	4
3-12-b	交通安全教育を行っていますか（交通事故死者数全国ワースト上位からの脱却を図るべく教育を行っていますか）	4
3-12-c	公共のマナーについて、教育・指導していますか	4
実施状況等	交通安全教育に関するD V D視聴、学生指導委員会による交通安全指導	
確認資料	時間割	

○ 評価基準

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

自己評価表

④ 学修成果

評価	4
----	---

評価結果 (総括)	就職については、介護福祉分野が慢性的な人手不足となっていることから、内定は出やすい傾向にあった。
	国家試験対策授業により、学生により効果的、効率的な授業を実施することができた。
取組状況と その分析	福祉の就職セミナーへの参加や見学、就職につなげることができた。
	新型コロナウイルスの影響により、ボランティアについては実施できなかった。
	就職内定時期は昨年度より早くなかった。
	介護福祉士国家試験の平均点については昨年度より上昇した。
今後の 改善方策等	介護福祉士国家試験合格率の向上を図ること。

4-1	資格・免許取得率の向上が図られていますか	4
4-1-a	資格・免許取得率の目標設定をしていますか	4
4-1-b	取得率向上のための対策等を講じていますか	4
実施状況等	新カリキュラムのもとで、国家試験対策授業を90時間実施した。このほか模擬試験の成績により対象者を限定して、1月に補習授業を行った。	
確認資料	年度目標、時間割	

4-2	就職率の向上が図られていますか	4
4-2-a	学生に就職に対する目標を立てさせていますか	4
4-2-b	学生の就職活動状況を把握し、指導・助言していますか	4
実施状況等	教員引率による県内の就職セミナーへの参加。担任・就職担当教員による面談を実施し、助言した。 施設主宰の見学会への参加を促した。	
確認資料	年度目標、就職状況一覧、福祉の就職フェア資料等、施設見学会の案内文	

4-3	香川県内、関連業界への就職が図られていますか	4
4-3-a	早期から、県内または関連業界へ就職することの意義・メリット等について説明していますか	4
4-3-b	香川県内への就職率の向上は図られていますか	4
4-3-c	関連業界への就職率の向上は図られていますか	4
実施状況等	入学時より介護職のやりがいについて教員、卒業生、施設関係者からの話を聞くことで関連業界への就職を意識づけている。今年度卒業予定者は全員が県内就職の方向である。	
確認資料		

○ 評価基準

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

自己評価表

⑤ 学習支援

評価	3
----	---

評価結果 (総括)	中途退学者数は前年度より減少し1名となった。
	就職指導について、福祉人材センターによる就職ガイダンスを実施し、就職に対する意識づけを図った。
	卒業生への就職支援については、卒業後も関わりのある者に対しては再就職や資格取得のサポートなどを行った。
	新型コロナに関連して給付金などの経済的な支援を行った。
取組状況と その分析	学生生活や就職についてはアンケートなども実施しているが、大きな不満点はみられない。
	卒業生の動静については限られた情報にとどまっている。
今後の 改善方策等	退学者対策については、特に1年次前期のかかわりを大切にする。
	卒業生に対する状況把握や支援を、コロナの収束に合わせて、交流会の開催を計画する。

◎中途退学

5-1	退学率の低減が図られていますか	3
5-1-a	中途退学者数、中途退学の原因・傾向等を把握していますか	4
5-1-b	中途退学防止のための対策を講じていますか	3
実施状況等	休みがちな学生に対する面談の実施、入学後学生全員に対して面談の実施。	
確認資料	学生指導報告書	

◎就職等進路

5-2	就職等進路に対する支援体制は整備されていますか	4
5-2-a	就職等に関する支援部署・相談部署（就職担当部門）はありますか	4
5-2-b	就職担当部門と担任教員との連携は図られていますか	4
5-2-c	より高度な学習・研究ができるよう大学等との併修または接続が可能な体制等を取っていますか	4
実施状況等	就職指導ガイドラインを作成し、それに沿って実施。 就職指導担当教員と担任で情報交換を行っている。	
確認資料	就職状況一覧	

5-3	就職等進路に関する教育・指導を行っていますか	4
5-3-a	企業等からの求人票をまとめ、求人情報を学生に公開していますか	4
5-3-b	就職説明会・就職相談会等を開催していますか、または人材関連企業等が主催する説明会等への参加を奨励していますか	4
5-3-c	履歴書の書き方、面接の受け方などの講座を設けていますか、または指導していますか	4
実施状況等	福祉人材センターによる就職ガイダンスの実施。 福祉の職場説明会への参加と引率指導、履歴書作成、面接指導を実施。	
確認資料	求人票ファイル、各種就職説明会資料	

◎学生相談

5-4	学生相談に関する体制は整備されていますか	4
5-4-a	入学時または定期的に、担任等が学生に対し個別面談・ヒアリングを行っていますか	4
5-4-b	学生から相談があったとき、迅速に、かつ、的確に対応できる体制がありますか	4
実施状況等	担任制による相談体制を実施。朝礼時、また必要に応じて学生の状況を教員間で共有。	
確認資料		

5-5	いじめ等の防止・対応のための体制は整備されていますか	4
5-5-a	いじめや孤立を早期に発見する体制がありますか	4
5-5-b	いじめ等を発見した場合、それを解決するための体制・仕組みがありますか	4
実施状況等	学校生活アンケートを実施。 担任による面談の実施。	
確認資料		

◎学生生活

5-6	学生に対する経済的な支援体制は整備されていますか	4
5-6-a	公的支援制度の利用について、学生・保護者に案内、情報提供していますか	4
5-6-b	学費の減免、特待生制度、学校独自の奨学金制度等はありますか	4
実施状況等	介護福祉士修学資金貸付制度、学生支援機構奨学金制度、新型コロナによる給付金などについて情報を提供するとともに、学費に関する相談に対応している。	
確認資料	介護福祉士修学資金貸付制度要綱、給付型奨学金制度資料	

5-7	学生の健康を担う組織体制はありますか	4
5-7-a	学生に対し、定期健康診断を実施していますか	4
5-7-b	有所見者の再健診について適切に対応していますか	4
実施状況等	学校保健委員会設置 年1回、健康診断の実施、再検査対象の学生に対する受診指導。 新型コロナに対する、学内抗原検査体制を整備 (実施マニュアルの作成、シミュレーションの実施、協力病院との提携)	
確認資料	健康診断票	

5-8	生活環境支援体制を整備していますか	4
5-8-a	遠隔地からの学生のための寮を整備していますか、またはアパート・マンションの紹介等をしていますか	4
実施状況等	入学手続時に希望者に対してアパート、マンションの紹介を行っている。	
確認資料		

◎保護者

5-9	保護者・保証人（以下「保護者等」）との連携を図っていますか	4
5-9-a	保護者会の開催等、保護者等とのコミュニケーションを図るとともに、学校の教育活動情報を伝えていますか	4
5-9-b	成績・素行不良の場合には、保護者等に連絡を取り、あるいは面談していますか	4
5-9-c	緊急時の保護者等との連絡体制を確保していますか	4
実施状況等	学籍カードによる緊急連絡先の把握。成績不良や欠席回数の多い者、無断欠席などのある者について、保護者に連絡、また面談を実施している。年度末に三者面談を実施。	
確認資料	学籍簿、三者面談案内	

◎卒業生・社会人

5-10	卒業生の動向を把握していますか	4
5-10-a	年度毎に調査・集計し、動向等を把握していますか	4
5-10-b	卒業年度だけでなく、卒業後一定期間後の勤務先等就業状況を調査・把握していますか	3
実施状況等	実習先を訪問時に卒業生の状況を把握している。	
確認資料		

5-11	卒業生への支援体制を整備していますか	3
5-11-a	資格、検定等不合格者に対する対策を講じていますか	4
5-11-b	再就職、キャリアアップについて、卒業後の相談に乗っていますか	4
5-11-c	卒業生の能力向上のため、研修会等を行っていますか	2
5-11-d	学校は同窓会との連携を図っていますか	2
実施状況等	国家試験不合格者については、卒業後も個別に対応している。 卒後の状況把握のための卒業生との交流会はコロナ感染拡大のため実施できず。	
確認資料		

5-12	社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備していますか	3
5-12-a	大学等卒業者の入学に際し、入学前の履修に関しての取扱いを学則・細則に規定し、適切に認定していますか	4
5-12-b	教育訓練給付金対象の講座指定を受け、社会人入学生の学費軽減に努めていますか	1
実施状況等	県立高等技術学校委託生の受入	
確認資料	学生便覧、委託訓練契約書等	

○ 評価基準

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

自己評価表

⑥ 教育環境

評価

4

評価結果 (総括)	実習では新型コロナの拡大状況に翻弄されながらも、できる限り学外での実習を実施できた。
	避難訓練、シェイクアウト訓練、避難指定場所の周知を行った。
	実習先から新型コロナの抗原検査やPCR検査実施を求められたことに伴い、抗原検査キットを購入し、円滑な実習が行える環境を整えた。
取組状況と その分析	環境整備の必要性や防災については、特別な取り組みだけでなく、介護福祉士教育の一環としても行っている。
	介護実習室にスライディングシートを購入、配置した。
今後の 改善方策等	ICTなど介護を取り巻く環境変化に対応するべく情報収集、学習環境の改善に取り組む。
	老朽化した介護福祉機器の更新。

6-1	教育上、必要、かつ、十分な種類・数の施設・設備が整備されていますか	4
6-1-a	施設・設備、教具等の種類・数量は関係法令に適合し、かつ、教育上十分に設置・配置されていますか	4
6-1-b	施設・設備の点検、補修・修繕等は定期的にまたは適宜行っていますか	4
実施状況等	年一回、教室備品のチェックを行っている。	
	今年度はスライディングシートを介護実習室に配置した。	
確認資料	備品チェックリスト	

6-2	校外の実習、インターンシップ、海外研修等（以下「校外実習等」）について、十分な教育体制を整備していますか	4
6-2-a	校外実習等は、教育課程の中に組込まれていますか	4
6-2-b	校外実習等に関する実施要領・マニュアル等を作成し、学生・保護者等に周知していますか	4
6-2-c	校外実習等についての成績評価基準を明確に決めていますか	4
実施状況等	介護福祉士資格取得にあたり、校外施設実習に必要十分な時間数を確保。実習要項、注意事項については、学生及び施設に配布したが、実習意見交換会、施設見学は実施できなかった。 新型コロナ感染拡大により、一部の実習が校内実習となった。	
確認資料	学生便覧、シラバス	

6-3	防災・安全管理に関する体制を整備していますか	4
6-3-a	防災計画や消防計画を所轄の消防署に届出ていますか、また必要に応じそれらの計画を変更していますか	4
6-3-b	施設・設備の耐震化を図っていますか	4
実施状況等	防火消防点検を実施している。	
確認資料		

6-4	防災訓練等を実施していますか	4
6-4-a	学校独自で教職員・学生に対し防災研修・教育を行っていますか	4
6-4-b	香川県シェイクアウト（県民いっせい地震防災行動訓練）や各市・町が行う防災訓練等に参加していますか	4
実施状況等	シェイクアウト訓練、避難訓練の実施。南海トラフに関するDVDの視聴。	
確認資料	時間割、シェイクアウト訓練資料	

○ 評価基準

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

介護福祉学科 ⑩

自己評価表

⑩ 社会貢献・地域貢献

評価

4

評価結果 (総括)	香川県からの委託事業が中心ではあるが、教員、卒業生、在校生、学校の機器を活用し、地域社会に
	貢献することができたと考えられる。また、高校には福祉の出前授業を実施した。
取組状況と その分析	香川県より委託を受けて介護の入門的研修事業、福祉のとびら事業などを行った。
	学生のボランティア活動は新型コロナの影響により、実施困難であった。
今後の 改善方策等	入門的研修などを引き続き受託し、地域社会への貢献に努める。

10-1	学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っていますか	4
10-1-a	地域や関連業界が開催する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）等を積極的に受託していますか	4
10-1-b	地域、関連業界、同窓会等が研修会・研究会等を開催する際、学校施設・設備等を開放していますか	4
実施状況等	香川県からの委託事業として介護の入門的研修、補助事業として福祉のとびら事業を実施した。	
確認資料	委託契約書	

10-2	学生のボランティア活動を奨励・支援していますか	4
10-2-a	学生のボランティア活動を奨励・支援していますか	4
10-2-b	教職員は率先して近隣道路の清掃を行うなど、学生の模範となる行動をしていますか	4
実施状況等	日赤奉仕団のボランティアに参加。各種施設などのボランティアは実施できず。	
確認資料	ボランティア依頼書	

10-3	学生の地域との交流を奨励・支援していますか	4
10-3-a	学生が地域や地域住民の開催する行事・イベント等へ参加することを奨励していますか	4
10-3-b	地域の企業、業界団体、自治体等と連携した事業等（分野により研究・開発）を行っていますか	4
実施状況等	介護の日啓発活動の実施、介護王座決定戦は見学を検討したが、参加事業所数が少ないことが判明し、見送った。	
確認資料		

10-4	高校生等の職業意識涵養に努めていますか	4
10-4-a	香川県専各連合会の若年者職業意識涵養事業（県の委託事業）に積極的に参加していますか	4
10-4-b	高校生・中学生に対し、キャリア教育・職業教育や進路に関する指導・助言を行い、職業意識の涵養・高揚に努めていますか（前出の香川県専各連合会主催事業以外のもの）	4
実施状況等	香川県の補助事業で小・中・高校生に対して福祉について理解を図るため、福祉のとびら活動を実施 高校からの依頼により、高校生に対して介護技術、福祉教育の授業を行った。	
確認資料	事業委託契約書	

○ 評価基準

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

医療事務学科 ③～⑥

自己評価表

③ 教育活動

評価	4
----	---

評価結果 (総括)	教育理念、教育目標、学科目標に沿ってカリキュラムを作成し、授業においても評価及び改善を継続的に実施している。また、今年度より、企業等と連携して教育課程の編成を行うため、教育課程編成委員会を設置した。
取組状況と その分析	学生にシラバスを配布し、授業の目的、内容、到達目標、成績評価の方法と項目、授業計画を事前に理解したうえで取り組めるようにしている。 学生による授業評価は、授業アンケートを実施している。 成績評価及び単位認定は、学則、諸規定に従い厳正に行っている。
今後の 改善方策等	コロナ禍により、中止していた地域、企業、他校と連携した教育を、安全面を考慮しながら、再開するとともに、新たな連携授業についても今年度同様に、実施を拡大していきたい。

◎目標の設定等

3-1	教育理念、育成人材像に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されていますか	4
3-1-a	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた修業年限を設定し、その修業年限に対応した教育到達レベルを明確にしていますか	4
実施状況等	教育理念に基づき、学科内においても教育目標を作成し、教室に掲示し説明することで、目標とするべき、医療事務員の具体像を明確にしている。また、今年度より、企業等との連携体制を確保して、教育課程の編成を行うため、企業等の役職員、業界団体の役職員、本校教職員で教育課程編成委員会を設置した。	
確認資料	医療事務学科教育目標、教育課程編成委員会規定	

◎教育課程・教育方法・評価等

3-2	教育課程（カリキュラム）は、明文化されていますか	4
3-2-a	教育課程（カリキュラム）は、明文化されていますか	4
3-2-b	教育課程（カリキュラム）は、事前に学生に開示されていますか	4
実施状況等	入学時及び進級時には、オリエンテーションにおいて、学生便覧・シラバスをもとに説明している。	
確認資料	学生便覧、シラバス	

3-3	キャリア教育・職業教育（以下「キャリア教育等」）を実施していますか	4
3-3-a	キャリア教育等の実施に向け、中央教育審議会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」（答申）（平成23年1月31日）の内容を参照していますか	4
3-3-b	キャリア教育等の実施にあたり、教育内容・方法を工夫していますか	4
実施状況等	座学だけでなく、ロールプレイング等の実務に則した教育も実施している。 入学後の早い段階から、職業の業務の実態や必要な能力について理解させるために、1年前期に卒業生との座談会を実施している。	
確認資料		

3-4	授業改善のための取組みが行われていますか	4
3-4-a	学生に対しアンケートを実施するなど授業評価を行っていますか、また卒業時に在学中の満足度について調査していますか	4
3-4-b	評価結果を教員にフィードバックするなど、その結果を授業改善に役立てていますか	4
実施状況等	半期ごとに授業アンケートを実施し、結果を各教員にフィードバックしている。 卒業前に、卒業時アンケートを実施し満足度を確認している。	
確認資料	授業アンケート、卒業時アンケート	

◎成績評価・単位認定等

3-5	成績評価・単位認定、進級・卒業判定（以下「成績評価等」）の基準は明確になっていますか	4
3-5-a	成績評価等の基準は、学則、細則等に定められていますか	4
3-5-b	成績評価等の基準を学生・保護者に明示していますか	4
実施状況等	学則において基準明示し、入学時及び進級時に、オリエンテーションにおいて、学生便覧及びシラバスをもとに説明している、保護者へも、三者面談時に成績結果とともに説明している。	
確認資料	学生便覧、シラバス	

3-6	成績評価等を適正に行ってていますか	4
3-6-a	判定会議を開くなど客觀性、統一性が取れる体制を作っていますか	4
実施状況等	実習実施の可否、実習後の成績、卒業判定について判定会議を実施し判断している。	
実施状況等	その他の科目についても、学生便覧、シラバスに成績の評価方法を記載し適正に実施している。	
確認資料	学生便覧、シラバス	

◎資格免許の指導体制

3-7	資格・免許取得のためのカリキュラムを組んでいますか	4
3-7-a	資格・免許取得のためのカリキュラムを組んでいますか	4
3-7-b	カリキュラムや授業計画（シラバス）は文書化またはデータ化し、学生に配付していますか	4
実施状況等	資格取得のためのカリキュラムを作成し、入学時、進級時にはシラバス、検定予定一覧を文書化して配布している。	
確認資料	学生便覧、シラバス、医療事務学科年間検定実施予定一覧	

3-8	資格・免許取得のための指導体制がありますか	4
3-8-a	資格・免許取得のための指導体制がありますか	4
実施状況等	授業の他にも、昼休み、放課後、土日の学校開校日、長期休業中等に補習を実施している。	
確認資料		

◎教員・教員組織

3-9	資格・要件を備えた教員を確保していますか	4
3-9-a	教員数は関係法令等を満たしていますか	4
3-9-b	現に教員数が充足していない場合、採用活動を行っていますか または、教員資格等取得に向けた教育・指導を行っていますか	4
実施状況等	教員数は充足している。	
確認資料		

3-10	教員の能力向上に向けた取組みを行っていますか	4
3-10-a	香川県専各連合会主催研修会等への参加を奨励・支援していますか	4
3-10-b	校内研修（OJT）を行っていますか	4
3-10-c	企業や各種の団体等が主催する研修会等への参加を奨励・支援していますか（前出の香川県専各連合会主催研修会以外のもの）	4
実施状況等	香川県専修学校各種学校連合会主催研修会参加 日本医療保険事務協会 第32回診療報酬研修会（オンデマンド）受講。	
確認資料		

◎地域に根ざした教育〈重要〉

3-11	地域と協力、連携した教育を行っていますか	4
3-11-a	香川県内の人才を活用して、授業等を行っていますか	4
3-11-b	香川県内の企業、業界団体、自治体等と連携した授業等を行っていますか	4
3-11-c	香川県内の企業、医療機関等において、校外実習・インターンシップ等を実施していますか	4
3-11-d	県内の他の専修学校・各種学校と協力・連携した教育を行っていますか	4
実施状況等	校外実習は、コロナ禍により、実習開始日の順延、実習中断、実習先の途中変更等もあったが、全員校外実習を実施、修了することができた。 連携授業は、メーキャップ教室（ナリス化粧品）、テーブルマナー講座（JRホテルクレメント高松）は、コロナ禍のため、今年度も実施を見送ったが、歯科助手実技授業（香川県歯科医療専門学校）、就職ガイダンス（キャリア形成サポートセンター）、情報モラル・セキュリティ講座（eトピア香川）を継続実施するとともに、新たに日本赤十字社香川県支部と連携した救急法の授業を実施した。また、2020年以降中止していた施設見学を、（巡回診療船済生丸－香川県済生会病院）を今年度再開した。	
確認資料		

3-12	地域の特性を活かした教育を行っていますか	4
3-12-a	学生が香川県や各市・町の自然、歴史、文化等に触れることのできる授業等を行っていますか	3
3-12-b	交通安全教育を行っていますか（交通事故死者数全国ワースト上位からの脱却を図るべく教育を行っていますか）	4
3-12-c	公共のマナーについて、教育・指導していますか	4
実施状況等	<p>自然に触れる授業として、乳がん検診の啓発イベント、「ピンクリボンいくしまウォークラリー」に運営スタッフとして参加していたが、今年度も、コロナ禍のためイベント自体が中止となつた。</p> <p>歴史、文化に触れる授業としては、文章表現の授業の中で、香川の方言、地名、食べ物等の授業を実施している。</p> <p>新年度開始時に、全校で香川県警交通安全教育用DVD視聴、また公共マナー教育として、喫煙防止DVD等の視聴をしているが、今年度も、外部講師による、情報モラル・セキュリティ講座を学科で実施した。</p>	
確認資料		

○ 評価基準

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

自己評価表

④ 学修成果

評価

4

評価結果 (総括)	コロナ禍により、当初全て対面講習の予定であった歯科助手受付秘書講習会は、6回の内、5回が対面講習から動画視聴に変更となったが、その他の検定は予定通り実施された。 就職においては、就職率、関連業界就職率、正規社員就職率において、いずれも100%を達成した。
取組状況と その分析	資格取得については、検定ごとに過去の出題傾向を詳細に分析・検討した上で授業を実施、また学生の到達度に応じて、授業以外に補習を実施することにより、取得支援体制を整えている。 就職指導は、計画されたスケジュールに沿って、学科教員だけでなく、外部講師、事務職員、卒業生も含めて実施、また、就職後のフォローの継続により、近年学校宛の求人は安定している。
今後の 改善方策等	1年次1月から2月にかけて、検定、学校行事、後期試験等が集中しており、負担軽減のためにも、次年度以降、時期変更等を検討する。

4-1	資格・免許取得率の向上が図られていますか	4
4-1-a	資格・免許取得率の目標設定をしていますか	4
4-1-b	取得率向上のための対策等を講じていますか	4
実施状況等	資格全員合格項目数を10項目以上に設定している。 授業の他にも、昼休み、放課後、土日の学校開校日、長期休業中等に補習を実施している。	
確認資料		

4-2	就職率の向上が図られていますか	4
4-2-a	学生に就職に対する目標を立てさせていますか	4
4-2-b	学生の就職活動状況を把握し、指導・助言していますか	4
実施状況等	教員だけでなく、外部講師、事務職員、卒業生による就職ガイダンスを実施し、目標設定させている。 就職活動中だけでなく、在学中は就職後も、就職先と情報交換をしながら、定期的に面談し、指導、助言している。	
確認資料		

4-3	香川県内、関連業界への就職が図られていますか	4
4-3-a	早期から、県内または関連業界へ就職することの意義・メリット等について説明していますか	4
4-3-b	香川県内への就職率の向上は図られていますか	4
4-3-c	関連業界への就職率の向上は図られていますか	4
実施状況等	県外出身者以外は、毎年ほぼ 100% 香川県へ就職している。 (今年度は全員、香川県内へ就職した)	
	今年度、就職希望者は、全員関連業界へ就職した。	
確認資料	医療事務学科 18 期生就職内定状況	

○ 評価基準

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

自己評価表

⑤ 学習支援

評価

4

評価結果 (総括)	今年度、退学者は昨年度の4名から1名へ減少、また現在1名が不登校状態である。
	卒業生に対しては、再就職について、相談、情報提供を行なった。
	学生への経済的支援については、今年度も奨学金、コロナ対策に伴う助成等について支援した。
取組状況と その分析	成績・資格取得の芳しくない学生については、個別指導等により、学習意欲をなくさないよう努めている。また、ストレス発散のため、コロナ禍以降、中止していたボーリング、遠足等のレクリエーションも再開した。
	卒業生への就職支援については、卒業生からの依頼分だけでなく、学校からも連絡、確認を心掛けている。
	中途退学者を減少させるために、こまめな面談、保護者との情報交換を行うとともに、補習等、学習意欲の維持、向上につながる対策を継続していく。
	卒業生の動向については、統一した調査はないため、把握できた都度、名簿へ入力している。
今後の 改善方策等	今後も、中途退学者を減少させるために、こまめな面談、保護者との情報交換を行うとともに、
	補習等、学習意欲の維持、向上につながる対策を継続していく
	卒業生への連絡を密にして、積極的に現況把握に努め、確認の都度、名簿へ入力していく

◎中途退学

5-1	退学率の低減が図られていますか	4
5-1-a	中途退学者数、中途退学の原因・傾向等を把握していますか	4
5-1-b	中途退学防止のための対策を講じていますか	4
実施状況等	担任を中心に、こまめに面談するとともに、友人や保護者からの情報収集にも努めている	
確認資料		

◎就職等進路

5-2	就職等進路に対する支援体制は整備されていますか	3
5-2-a	就職等に関する支援部署・相談部署（就職担当部門）はありますか	4
5-2-b	就職担当部門と担任教員との連携は図られていますか	4
5-2-c	より高度な学習・研究ができるよう大学等との併修または接続が可能な体制等を取っていますか	1
実施状況等	就職支援については、就職指導ガイドラインを作成し、それに沿って実施している。 就職の進捗状況については、就職担当教員を窓口として、学科内ではその都度報告し、担当部門とは口頭及びDBへの入力により情報を共有し連携を図っている。	
確認資料	就職状況一覧表	

5-3	就職等進路に関する教育・指導を行っていますか	4
5-3-a	企業等からの求人票をまとめ、求人情報を学生に公開していますか	4
5-3-b	就職説明会・就職相談会等を開催していますか、または人材関連企業等が主催する説明会等への参加を奨励していますか	4
5-3-c	履歴書の書き方、面接の受け方などの講座を設けていますか、または指導していますか	4
実施状況等	1階掲示板に求人先名を掲示し、詳細については、教室に求人票ファイルを設置し公開している。 就職ガイダンスは、常勤教員だけでなく、外部講師、事務職員、卒業生等を招いて実施している。 就職講座は、全体及び個別で複数回実施している。	
確認資料		

◎学生相談

5-4	学生相談に関する体制は整備されていますか	4
5-4-a	入学時または定期的に、担任等が学生に対し個別面談・ヒアリングを行っていますか	4
5-4-b	学生から相談があったとき、迅速に、かつ、的確に対応できる体制がありますか	4
実施状況等	担任は定期的に、全学生と個別面談を実施しているが、必要があれば、担任以外の教員も含めて随時、面談している	
確認資料		

5-5	いじめ等の防止・対応のための体制は整備されていますか	4
5-5-a	いじめや孤立を早期に発見する体制がありますか	4
5-5-b	いじめ等を発見した場合、それを解決するための体制・仕組みがありますか	4
実施状況等	いじめ等の早期発見のために、担任との面談だけでなく、学校生活アンケートの実施、また友人や家族からも情報収集し、学科内で協議の上対応している。	
確認資料	学校生活アンケート	

◎学生生活

5-6	学生に対する経済的な支援体制は整備されていますか	4
5-6-a	公的支援制度の利用について、学生・保護者に案内、情報提供していますか	4
5-6-b	学費の減免、特待生制度、学校独自の奨学金制度等はありますか	4
実施状況等	高等教育の修学支援新制度、奨学金、教育ローン、サポートプラン等について情報提供している 専願の入学者に対して、1年前期授業料の免除、減額の制度を設けている。 コロナ対策関連の助成についても、随時、案内、情報提供している。	
確認資料		

5-7	学生の健康を担う組織体制はありますか	4
5-7-a	学生に対し、定期健康診断を実施していますか	4
5-7-b	有所見者の再健診について適切に対応していますか	4
実施状況等	学生の健康を担う組織として、学校保健委員会を設置している。 昨年度から新型コロナに対する、学内抗原検査体制（実施マニュアルの作成、シミュレーションの実施、連携病院との提携）を整備している。 年度当初に健康診断を実施し、再検診については、保健委員から担任を通して、該当学生へ説明し、再検診後の結果は、学生から担任を通して、保健委員へ報告されている。 毎登校日に全校生徒に、健康調査を実施している。	
確認資料		

5-8	生活環境支援体制を整備していますか	4
5-8-a	遠隔地からの学生のための寮を整備していますか、またはアパート・マンションの紹介等をしていますか	4
実施状況等	寮はないが、広報課にて、希望者に物件資料の送付、紹介等を実施している また、車での通学希望者には、近隣の駐車場の案内、紹介も実施している	
確認資料		

◎保護者

5-9	保護者・保証人（以下「保護者等」）との連携を図っていますか	4
5-9-a	保護者会の開催等、保護者等とのコミュニケーションを図るとともに、学校の教育活動情報を伝えていますか	4
5-9-b	成績・素行不良の場合には、保護者等に連絡を取り、あるいは面談していますか	4
5-9-c	緊急時の保護者等との連絡体制を確保していますか	4
実施状況等	保護者面談、三者面談時に情報を伝達している、成績・素行不良時には、その都度連絡、面談を実施し情報を収集している。 緊急連絡先については、入学時、進級時に確認している。	
確認資料	学籍簿	

◎卒業生・社会人

5-10	卒業生の動向を把握していますか	3
5-10-a	年度毎に調査・集計し、動向等を把握していますか	3
5-10-b	卒業年度だけでなく、卒業後一定期間後の勤務先等就業状況を調査・把握していますか	3
実施状況等	卒業生の近況を把握の都度、名簿に入力している 就職先から求人情報があった際には、就業状況を確認するようにしている	
確認資料		

5-11	卒業生への支援体制を整備していますか	3
5-11-a	資格、検定等不合格者に対する対策を講じていますか	3
5-11-b	再就職、キャリアアップについて、卒業後の相談に乗っていますか	4
5-11-c	卒業生の能力向上のため、研修会等を行っていますか	1
5-11-d	学校は同窓会との連携を図っていますか	2
実施状況等	資格取得希望の申出があった際には、資料の提供、アドバイス等を実施している。 再就職、キャリアアップについては、積極的に相談、紹介等を実施している。	
確認資料		

5-12	社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備していますか	3
5-12-a	大学等卒業者の入学に際し、入学前の履修に関する取扱いを学則・細則に規定し、適切に認定していますか	4
5-12-b	教育訓練給付金対象の講座指定を受け、社会人入学生の学費軽減に努めていますか	1
実施状況等	入学前の履修の取り扱いについては、学則に明記し、必要時に説明	
確認資料		

○ 評価基準

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

自己評価表

⑥ 教育環境

評価

4

評価結果 (総括)	実習については、学外での実習をカリキュラムに取り入れ、実習準備科目である、実習ガイダンスを半期授業として実施している。また実習前後には、実習事前指導、実習事後指導を実施し体系的な教育体制を整えている。
	今年度も、コロナ禍により、実習開始日の順延、実習中断、実習先の途中変更等もあったが、全員が校外実習を実施、修了することができた。
取組状況と その分析	実習先は、学生の就職希望分野、地域、個性等を考慮し、学科内で十分に協議、検討し選択している。
	実習中は、実習担当教員が、定期的に訪問し、学生の状況を把握するとともに、実習指導者とコミュニケーションを図り、連携して実習指導を実施している。
今後の 改善方策等	今後も、コロナの感染状況によっては、実習受入が難しいことも予想されるが、今年度同様に、就職関連先への依頼、実習先の変更、実習時期の弾力化等（順延、随時実施等）により柔軟に対応していく。

6-1	教育上、必要、かつ、十分な種類・数の施設・設備が整備されていますか	4
6-1-a	施設・設備、教具等の種類・数量は関係法令に適合し、かつ、教育上十分に設置・配置されていますか	4
6-1-b	施設・設備の点検、補修・修繕等は定期的にまたは適宜行っていますか	4
実施状況等	教育上、必要な施設・設備は整備されている。	
	施設・設備は定期的に点検、補修・修繕されている。	
確認資料		

6-2	校外の実習、インターンシップ、海外研修等（以下「校外実習等」）について、十分な教育体制を整備していますか	4	
6-2-a	校外実習等は、教育課程の中に組込まれていますか	4	
6-2-b	校外実習等に関する実施要領・マニュアル等を作成し、学生・保護者等に周知していますか	4	
6-2-c	校外実習等についての成績評価基準を明確に決めていますか	4	
実施状況等		実務能力向上を図るため、校外実習を、必修科目として、教育課程に組み込んでいる。 実習実施要領等は、学生には実習準備の授業を実施し、保護者へは三者面談時に説明している。 実習の成績については、実習先の評価だけでなく、実習訪問時の情報、本人評価、レポート内容、レポート発表等を総合的に判断し、判定会で協議の上、評価している。 今年度も、コロナ禍により、実習開始日の順延、実習中断、実習先の途中変更等もあったが、全員が校外実習を実施、修了することができた。	
確認資料			

6-3	防災・安全管理に関する体制を整備していますか	4
6-3-a	防災計画や消防計画を所轄の消防署に届出ていますか、また必要に応じそれらの計画を変更していますか	4
6-3-b	施設・設備の耐震化を図っていますか	4
実施状況等	防火消防点検を実施している。	
確認資料		

6-4	防災訓練等を実施していますか	4
6-4-a	学校独自で教職員・学生に対し防災研修・教育を行っていますか	4
6-4-b	香川県シェイクアウト（県民いっせい地震防災行動訓練）や各市・町が行う防災訓練等に参加していますか	4
実施状況等	入学時に避難訓練を実施、またシェイクアウト訓練時に、プラスワン訓練も実施している。	
確認資料		

○ 評価基準

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

医療事務学科 ⑩

自己評価表

⑩ 社会貢献・地域貢献

評価	4
----	---

評価結果 (総括)	コロナ禍で減少していたボランティア募集も、回復しつつあり、募集があった際には、 ボランティア活動の奨励、支援については、掲示だけでなく、ボランティア担当教員、担任より 学生へ意義も含めて、説明、案内している。
	医療事務学科より、4月に赤十字フェスタへ4名、7月に日赤献血推進活動へ2名、12月にNHK 海外たすけあい街頭募金へ2名、日赤献血推進活動へ10名の学生がボランティアとして参加した。

10-1	学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っていますか	4
10-1-a	地域や関連業界が開催する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）等を積極的に受託していますか	4
10-1-b	地域、関連業界、同窓会等が研修会・研究会等を開催する際、学校施設・設備等を開放していますか	4
実施状況等		全国手話検定へ会場提供し、学生が検定も受験している。
確認資料		

10-2	学生のボランティア活動を奨励・支援していますか	4
10-2-a	学生のボランティア活動を奨励・支援していますか	4
10-2-b	教職員は率先して近隣道路の清掃を行うなど、学生の模範となる行動をしていますか	4
実施状況等		学生は、赤十字フェスタ、NHK海外たすけあい街頭募金活動、日赤献血推進活動へ参加、 教職員は毎日、交替で近隣道路の清掃を実施している。
確認資料		

10-3	学生の地域との交流を奨励・支援していますか	4
10-3-a	学生が地域や地域住民の開催する行事・イベント等へ参加することを奨励していますか	4
10-3-b	地域の企業、業界団体、自治体等と連携した事業等（分野により研究・開発）を行っていますか	4
実施状況等	今年度も、コロナ禍により、地域行事、イベントや連携事業等は、ほとんど実施されなかつたが、毎年、日赤と連携しボランティア等へ積極的に参加している。	
確認資料		

10-4	高校生等の職業意識涵養に努めていますか	4
10-4-a	香川県専各連合会の若年者職業意識涵養事業（県の委託事業）に積極的に参加していますか	4
10-4-b	高校生・中学生に対し、キャリア教育・職業教育や進路に関する指導・助言を行い、職業意識の涵養・高揚に努めていますか（前出の香川県専各連合会主催事業以外のもの）	4
実施状況等	本校への見学受入および、高校へ出向いて体験授業等の職業教育を実施している。	
確認資料		

○ 評価基準

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

臨床工学学科 ③～⑥

自己評価表

③ 教育活動

評価	4
----	---

評価結果 (総括)	国家試験全員合格のため補習、個別指導、グループ学習などを実施し学生一人ひとりの学習
	レベルに合わせた指導を実施できた。
取組状況と その分析	試験結果等のデータの蓄積・分析を行い学生個々に合わせた指導を徹底した。
	教員全員が情報を共有し組織的に計画性をもって取り組んだ。
今後の 改善方策等	新型コロナ感染症の脅威等に対して、授業のオンライン化を具体的に検討したが、幸い実用
	にはいたらなかった。
	引き続き入学時から医療人や国家試験に向けた心構えや継続的に学習するための意識等を指導する。

◎目標の設定等

3-1	教育理念、育成人材像に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されていますか	4
3-1-a	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた修業年限を設定し、その修業年限に対応した教育到達レベルを明確にしていますか	4
実施状況等	教育理念、育成人材像に沿って、国の示すカリキュラムを基本として、個人及び学科内の年度目標を立て、中間及び年度末に振り返り、目標到達レベルを測っている。	
確認資料	学生便覧、シラバス、学科年次目標	

◎教育課程・教育方法・評価等

3-2	教育課程（カリキュラム）は、明文化されていますか	4
3-2-a	教育課程（カリキュラム）は、明文化されていますか	4
3-2-b	教育課程（カリキュラム）は、事前に学生に開示されていますか	4
実施状況等	学生便覧、シラバスを配布した。 年度当初にガイダンスを通して学生に具体的な説明をおこなった。	
確認資料	学生便覧、シラバス	

3-3	キャリア教育・職業教育（以下「キャリア教育等」）を実施していますか	4
3-3-a	キャリア教育等の実施に向け、中央教育審議会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」（答申）（平成23年1月31日）の内容を参照していますか	4
3-3-b	キャリア教育等の実施にあたり、教育内容・方法を工夫していますか	4
実施状況等	臨床現場を想定した学内実習を実施した。（血液浄化、体外循環、呼吸療法、治療・計測機器）	
確認資料	シラバス	

3-4	授業改善のための取組みが行われていますか	4
3-4-a	学生に対しアンケートを実施するなど授業評価を行っていますか、また卒業時に在学中の満足度について調査していますか	4
3-4-b	評価結果を教員にフィードバックするなど、その結果を授業改善に役立てていますか	4
実施状況等	学生授業アンケートを前期・後期終了時および卒業時に実施した。次年度より新カリキュラムの導入を予定している。	
確認資料	授業アンケート	

◎成績評価・単位認定等

3-5	成績評価・単位認定、進級・卒業判定（以下「成績評価等」）の基準は明確になっていますか	4
3-5-a	成績評価等の基準は、学則、細則等に定められていますか	4
3-5-b	成績評価等の基準を学生・保護者に明示していますか	4
実施状況等	成績評価基準を学生便覧に明示し、入学時に説明している。 成績を前期、後期試験終了後、保護者に対して三者面談および書面にて周知。	
確認資料	学生便覧	

3-6	成績評価等を適正に行ってていますか	4
3-6-a	判定会議を開くなど客観性、統一性が取れる体制を作っていますか	4
実施状況等	学則に示す成績評価基準およびシラバスに示す評価方法に沿って適正に評価している。 実習、卒業については学科教員全員による判定会を実施している。	
確認資料	学生便覧、学科会会議録および卒業判定会報告書	

◎資格免許の指導体制

3-7	資格・免許取得のためのカリキュラムを組んでいますか	4
3-7-a	資格・免許取得のためのカリキュラムを組んでいますか	4
3-7-b	カリキュラムや授業計画（シラバス）は文書化またはデータ化し、学生に配付していますか	4
実施状況等	関係法令に基づいた上で国家資格取得のため最も有効的なカリキュラムを構成している。 カリキュラムやシラバスは文書化したものを作成した。	
確認資料	学生便覧、シラバス	

3-8	資格・免許取得のための指導体制がありますか	4
3-8-a	資格・免許取得のための指導体制がありますか	4
実施状況等	長期休暇期間に課題配布や国家試験対策用の時間割を計画実施するなど万全な体制で試験に臨めるよう対策を取った。	
確認資料	教務日誌（臨床）	

◎教員・教員組織

3-9	資格・要件を備えた教員を確保していますか	4
3-9-a	教員数は関係法令等を満たしていますか	4
3-9-b	現に教員数が充足していない場合、採用活動を行っていますか または、教員資格等取得に向けた教育・指導を行っていますか	4
実施状況等	現教員数は充足している。	
確認資料		

3-10	教員の能力向上に向けた取組みを行っていますか	4
3-10-a	香川県専各連合会主催研修会等への参加を奨励・支援していますか	4
3-10-b	校内研修（OJT）を行っていますか	3
3-10-c	企業や各種の団体等が主催する研修会等への参加を奨励・支援していますか（前出の香川県専各連合会主催研修会以外のもの）	4
実施状況等	香川県臨床工学技士会主催 web セミナーおよび臨床工学技士の業務範囲追加に伴う厚生労働大臣指定による研修を受講している。また香川県専修学校各種学校連合会主催の教員研修セミナーに参加している。	
確認資料	業務日誌	

◎地域に根ざした教育〈重要〉

3-11	地域と協力、連携した教育を行っていますか	4
3-11-a	香川県内の人材を活用して、授業等を行っていますか	4
3-11-b	香川県内の企業、業界団体、自治体等と連携した授業等を行っていますか	4
3-11-c	香川県内の企業、医療機関等において、校外実習・インターンシップ等を実施していますか	4
3-11-d	県内の他の専修学校・各種学校と協力・連携した教育を行っていますか	2
実施状況等	香川県で医療機関に従事している臨床工学技士の講義、県内医療施設での臨床実習を実施した。	
確認資料	臨床実習依頼	

3-12	地域の特性を活かした教育を行っていますか	3
3-12-a	学生が香川県や各市・町の自然、歴史、文化等に触れることのできる授業等を行っていますか	2
3-12-b	交通安全教育を行っていますか（交通事故死者数全国ワースト上位からの脱却を図るべく教育を行っていますか）	4
3-12-c	公共のマナーについて、教育・指導していますか	4
実施状況等	自転車交通ルールの指導を実施した。	
確認資料	交通マナーDVD	

○ 評価基準

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

自己評価表

④ 学修成果

評価	4
----	---

評価結果 (総括)	国家試験合格に向けて、教職員一体となり連携を図りながら積極的な取り組みを展開した。
	今年度は、新型コロナ感染症の影響は想定内に納まり、授業への影響は回避できた。
	資格取得に向けた集中的な支援、1年次からの継続的な支援、各学年や学力に応じた個別対応など、
	計画的な学習支援に取り組んだ。
取組状況と その分析	国家試験合格への対策として、類似試験および同法人内姉妹校との共通および作成問題の獲得点数に
	応じて定量的に卒業要件を定め、実施した。
	国家試験合格の学習支援については入学時の段階から計画を立て取り組んだ。
	校内実力試験の分析を行い、指導方法の改善、対策について協議した。同法人内での共通問題、國家
	試験対策についての情報共有を継続している。
今後の 改善方策等	今後も継続的に、学生から質問し易い環境作り、個人に合った学習支援の確立を目指す。
	また、外部試験の導入を検討する。

4-1	資格・免許取得率の向上が図られていますか	4
4-1-a	資格・免許取得率の目標設定をしていますか	4
4-1-b	取得率向上のための対策等を講じていますか	4
実施状況等	継続的に学内実力試験および全国統一模擬試験の結果を参考にクラスを細分化し、グループ毎に合った指導を心掛けている。	
確認資料	学科年次目標	

4-2	就職率の向上が図られていますか	4
4-2-a	学生に就職に対する目標を立てさせていますか	4
4-2-b	学生の就職活動状況を把握し、指導・助言していますか	4
実施状況等	学生の要望の聴取を簡便化するために、特設 web ページの運用を始めた。学生の働きたい病院の規模、内容、場所などを調査し、具体的な目標を立てさせた。また、その実現に向け、病院実習の選定をおこなった。卒業生の実体験を聞く機会を設けた。	
	特設 web ページ、学科年次目標	
確認資料		

4-3	香川県内、関連業界への就職が図られていますか	4
4-3-a	早期から、県内または関連業界へ就職することの意義・メリット等について説明していますか	4
4-3-b	香川県内への就職率の向上は図られていますか	4
4-3-c	関連業界への就職率の向上は図られていますか	4
実施状況等	香川県臨床工学技士会や卒業生とも連携をはかり、求人状況について積極的に情報収集をし、求人開拓に努めた。	
確認資料	就職活動管理シート	

○ 評価基準

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

自己評価表

⑤ 学習支援

評価	4
----	---

評価結果 (総括)	退学者については、成熟していない危機感、私生活の乱れなどから学習意欲が低下した学生が進路変更となった。
	担任制を採用し、生活相談、進路相談、学習支援、退学率の改善など学生指導全般に関して教職員間での密接な連携の下、情報共有を図りながら多様な学生支援を展開した。
	担任が必要に応じて個別面談を実施し、充実した学生生活を送れるよう支援体制を整備した。
取組状況と その分析	
今後の 改善方策等	充実した学生生活を送るために教職員間で分析を継続していく。より小まめな声掛けの実施。
	就職支援についても、2年次から就職活動に向けての指導を継続する。

◎中途退学

5-1	退学率の低減が図られていますか	4
5-1-a	中途退学者数、中途退学の原因・傾向等を把握していますか	4
5-1-b	中途退学防止のための対策を講じていますか	4
実施状況等	退学者から退学理由及び原因のヒアリングを実施し教育方針や講義内容の改善を図った。	
	欠席の多い学生への連絡、学習面及び精神面で悩みがないか定期的に個別面談を実施した。	
確認資料	月次報告、学生指導報告書	

◎就職等進路

5-2	就職等進路に対する支援体制は整備されていますか	4	
5-2-a	就職等に関する支援部署・相談部署（就職担当部門）はありますか	4	
5-2-b	就職担当部門と担任教員との連携は図られていますか	4	
5-2-c	より高度な学習・研究ができるよう大学等との併修または接続が可能な体制等を取っていますか	2	
実施状況等		就職指導ガイドラインを作成し、それに沿って実施している。 広報課と教職員が情報を共有し、積極的に連携を図った。学生の要望の聴取を簡略化するため に、特設 web ページの運用を始めた。	
確認資料	2022 就職活動管理シート、教務日誌（就職活動ガイドライン）、就職指導ガイドライン		

5-3	就職等進路に関する教育・指導を行っていますか	4	
5-3-a	企業等からの求人票をまとめ、求人情報を学生に公開していますか	4	
5-3-b	就職説明会・就職相談会等を開催していますか、または人材関連企業等が主催する説明会等への参加を奨励していますか	3	
5-3-c	履歴書の書き方、面接の受け方などの講座を設けていますか、または指導していますか	4	
実施状況等		受験希望の病院には積極的に見学に行くよう指導した。 すべての求人を事務横の掲示板に掲示している。 登校日毎朝、情報提供をおこなった。	
確認資料	求人票ファイル、就職ガイダンスおよび説明会資料		

◎学生相談

5-4	学生相談に関する体制は整備されていますか	4	
5-4-a	入学時または定期的に、担任等が学生に対し個別面談・ヒアリングを行っていますか	4	
5-4-b	学生から相談があったとき、迅速に、かつ、的確に対応できる体制がありますか	4	
実施状況等		入学後 4 月から 5 月にかけて担任と学生による個別面談をはじめ、適宜、中間試験後、期末試験後等に個別面談を実施した。	
確認資料	学科会会議録、学生指導報告書、学校生活アンケート		

5-5	いじめ等の防止・対応のための体制は整備されていますか	4
5-5-a	いじめや孤立を早期に発見する体制がありますか	4
5-5-b	いじめ等を発見した場合、それを解決するための体制・仕組みがありますか	4
実施状況等	学校生活アンケートを実施している。	
	学生が相談しやすく、いじめ等の早期発見および抑止しやすい環境を維持した。	
	個別相談や周囲の学生からのヒアリング等で状況把握、アドバイスを実施した。	
確認資料	学校生活アンケート	

◎学生生活

5-6	学生に対する経済的な支援体制は整備されていますか	3
5-6-a	公的支援制度の利用について、学生・保護者に案内、情報提供していますか	3
5-6-b	学費の減免、特待生制度、学校独自の奨学金制度等はありますか	4
実施状況等	学生支援機構の奨学金制度と、私設（穴吹キヌエ）奨学金制度の説明・周知を実施した。	
	新型コロナ感染拡大による学生支援金の情報周知と支給等をおこなった。	
確認資料	学生周知文書	

5-7	学生の健康を担う組織体制はありますか	4
5-7-a	学生に対し、定期健康診断を実施していますか	4
5-7-b	有所見者の再健診について適切に対応していますか	4
実施状況等	学校保健委員会を組織している。	
	新型コロナ感染症に対する抗原検査体制を維持し、マニュアル整備を継続すると共に協力病院と提携している。	
	定期健康診断の実施。有所見者については適切な指導のもと再検診を行うよう指導した。	
	毎登校日に健康調査を実施した。	
確認資料	健康診断	

5-8	生活環境支援体制を整備していますか	4
5-8-a	遠隔地からの学生のための寮を整備していますか、またはアパート・マンションの紹介等をしていますか	4
実施状況等	事務課を通じて、アパート、マンションの紹介を実施した。	
確認資料		

◎保護者

5-9	保護者・保証人（以下「保護者等」）との連携を図っていますか	4
5-9-a	保護者会の開催等、保護者等とのコミュニケーションを図るとともに、学校の教育活動情報を伝えていますか	4
5-9-b	成績・素行不良の場合には、保護者等に連絡を取り、あるいは面談していますか	4
5-9-c	緊急時の保護者等との連絡体制を確保していますか	4
実施状況等	適時三者面談を実施した。学生の成績・素行不良の場合は必ず保護者に連絡を行い、状況確認と三者面談を実施した。万が一に備え緊急連絡先を確保した。	
確認資料	成績通知および学生指導報告書	

◎卒業生・社会人

5-10	卒業生の動向を把握していますか	4
5-10-a	年度毎に調査・集計し、動向等を把握していますか	4
5-10-b	卒業年度だけでなく、卒業後一定期間後の勤務先等就業状況を調査・把握していますか	4
実施状況等	卒業後の連絡先を把握し、勤務先の変更等就職状況を調査した。	
確認資料		

5-11	卒業生への支援体制を整備していますか	4
5-11-a	資格、検定等不合格者に対する対策を講じていますか	4
5-11-b	再就職、キャリアアップについて、卒業後の相談に乗っていますか	4
5-11-c	卒業生の能力向上のため、研修会等を行っていますか	4
5-11-d	学校は同窓会との連携を図っていますか	4
実施状況等	再就職を希望する卒業生には相談を全面的に受け入れ、支援した。	
確認資料	教員業務日誌	

5-12	社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備していますか	4
5-12-a	大学等卒業者の入学に際し、入学前の履修に関する取扱いを学則・細則に規定し、適切に認定していますか	4
5-12-b	教育訓練給付金対象の講座指定を受け、社会人入学生の学費軽減に努めていますか	4
実施状況等	個人の学習、生活環境について相談に乗っている。	
確認資料		

○ 評価基準

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

自己評価表

⑥ 教育環境

評価

4

評価結果 (総括)	施設・設備はすべて基準を満たしている。
	コロナ禍の中、校外実習は実習施設の御協力により完結した。
	学生の学習は効果的に行われている。
取組状況と その分析	施設・設備の点検、メンテナンスは管理実行できている。
	不要な機器の廃棄をおこなった。
今後の 改善方策等	臨床実習に向けた教育体制の充実と臨床実習指導者との連携を図る。
	新カリキュラムおよび効果的な指導環境の確保として新規購入や機器レンタルも考慮し実施を検討する。

6-1	教育上、必要、かつ、十分な種類・数の施設・設備が整備されていますか	4
6-1-a	施設・設備、教具等の種類・数量は関係法令に適合し、かつ、教育上十分に設置・配置されていますか	4
6-1-b	施設・設備の点検、補修・修繕等は定期的にまたは適宜行っていますか	4
実施状況等	規定されている施設・設備はすべて設置・配備されている。	
	施設・設備の定期点検、メンテナンスは管理実行できている。	
確認資料	5条報告関連資料	

6-2	校外の実習、インターンシップ、海外研修等（以下「校外実習等」）について、十分な教育体制を整備していますか	4
6-2-a	校外実習等は、教育課程の中に組込まれていますか	4
6-2-b	校外実習等に関する実施要領・マニュアル等を作成し、学生・保護者等に周知していますか	4
6-2-c	校外実習等についての成績評価基準を明確に決めていますか	4
実施状況等	臨床実習が教育課程の中に組み込まれており、実施要領、マニュアルは実習オリエンテーションにて配布した。	
確認資料	臨床実習関連資料	

6-3	防災・安全管理に関する体制を整備していますか	4
6-3-a	防災計画や消防計画を所轄の消防署に届出ていますか、また必要に応じそれらの計画を変更していますか	4
6-3-b	施設・設備の耐震化を図っていますか	4
実施状況等	防火消防点検を実施した。	
確認資料	防災マニュアル	

6-4	防災訓練等を実施していますか	4
6-4-a	学校独自で教職員・学生に対し防災研修・教育を行っていますか	4
6-4-b	香川県シェイクアウト（県民いっせい地震防災行動訓練）や各市・町が行う防災訓練等に参加していますか	4
実施状況等	防災避難訓練を実施した。香川県シェイクアウトに参加した。	
確認資料	防災訓練計画書	

○ 評価基準

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

臨床工学学科 ⑩

自己評価表

⑩ 社会貢献・地域貢献

評価	4
----	---

評価結果 (総括)	歳末募金活動、献血活動に協力した。
取組状況と その分析	香川県臨床工学技士会及び関連学会から参加要請やボランティア要請があれば積極的に協力している。本年度は中四国臨床工学会を研修旅行とした。
	毎朝、職員が学校周辺の清掃活動を行っている。
今後の 改善方策等	地域との連携、交流を積極的に増やし、地域との関わりを持つことができる体制の確立を図る。

10-1	学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っていますか	4
10-1-a	地域や関連業界が開催する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）等を積極的に受託していますか	4
10-1-b	地域、関連業界、同窓会等が研修会・研究会等を開催する際、学校施設・設備等を開放していますか	4
実施状況等		研修会・講習会は積極的に受けている。本年度もオンラインセミナーに積極的に参加した。
確認資料		研修会案内

10-2	学生のボランティア活動を奨励・支援していますか	4
10-2-a	学生のボランティア活動を奨励・支援していますか	4
10-2-b	教職員は率先して近隣道路の清掃を行うなど、学生の模範となる行動をしていますか	4
実施状況等		学生の日赤奉仕団への参加を推奨している。また教職員の近隣道路の清掃活動を行っている。
確認資料		

10-3	学生の地域との交流を奨励・支援していますか	4
10-3-a	学生が地域や地域住民の開催する行事・イベント等へ参加することを奨励していますか	4
10-3-b	地域の企業、業界団体、自治体等と連携した事業等（分野により研究・開発）を行っていますか	4
実施状況等	本年度は中四国臨床工学会を研修旅行とした。その他イベント案内を掲示、募集した。	
確認資料	イベント要綱、募集要項	

10-4	高校生等の職業意識涵養に努めていますか	4
10-4-a	香川県専各連合会の若年者職業意識涵養事業（県の委託事業）に積極的に参加していますか	4
10-4-b	高校生・中学生に対し、キャリア教育・職業教育や進路に関する指導・助言を行い、職業意識の涵養・高揚に努めていますか（前出の香川県専各連合会主催事業以外のもの）	4
実施状況等	学校説明会に参加した。	
確認資料	広報による説明会計画書	

○ 評価基準

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

自己評価表

⑦ 学生募集と受入れ

評価

3

評価結果 (総括)	留学生受入体制の整備、専門実践教育訓練の認可（臨床工学学科）など、18歳人口のさらなる減少を見据え、新たな取り組みを行った。
	SNSへの投稿は動画作成を強化した。その他にLINEアプリによる個別対応は、可能な限りタイマーに対応した。
	受験者数・入学者数は各学科において昨年度と比べ減少する見込みとなった。
取組状況と その分析	高等学校からの医療福祉分野の出前授業について8校から依頼があった。（昨年度と同数）
	（株）リクルート、（株）ディスコの進学サイト掲載に加えて、（株）マイナビに新たに情報掲載を行った。また次年度からHPをリニューアルする見込みになった。
	介護福祉学科への留学生受入について、授業料減免制度を設けた募集要項を作成した。また受入について連携する福祉施設との協力関係の道筋をつけた。
今後の 改善方策等	広報手法の改善だけではなく、得られた情報を学内にフィードバックし、今後も選ばれる専門学校になるべく、変化を恐れずに積極的な提案を行い、学内のさらなる改善に努めていく。
	次年度に向けて引き続き、各機関との連携（行政、各養成団体、香川県内専門学校・大学、就職先・実習先）をさらに強化する。

7-1	学生募集活動を積極的、かつ、効果的に行ってていますか	4
7-1-a	高等学校等直結する教育機関に対し、教育活動等の情報提供を行っていますか	4
7-1-b	学校案内に、育成人材像、特徴、目指す資格・免許等をわかりやすく紹介していますか	4
7-1-c	体験入学・オープンキャンパス等を実施し、多くの人に教育内容・施設設備等の紹介をしていますか	4
7-1-d	入学に対する問い合わせ等に適切に対応できる体制を取っていますか、または人員を配置していますか	4
実施状況等	ホームページ上、高校訪問時、オープンキャンパス開催時に特徴、取得資格等を具体的に周知。	
	ホームページ上、または事務室内にてシラバス、財務状況などの開示を行っている。	
	学生への聞き取りを強化し、広報担当者の主觀による思い込みを無くすように努めた。	
確認資料	学校案内、入学募集要項、ホームページ	

7-2	授業料等納付金の取扱いは適切に行われていますか	4
7-2-a	入学金・授業料・施設設備費・実習費のほか、教材費等その他の費用の金額についても明示していますか	4
7-2-b	入学辞退者への授業料返還について、文部科学省通知（18文科高第536号）に基づいて適切に対応していますか	4
実施状況等	オープンキャンパスなどで、学科ごとに納入金額の明細を作成した上で、必要に応じて説明している。また保護者からの個別の問い合わせにも資料作成の上で、対応している。	
確認資料	入学募集要項、ホームページ	

7-3	社会人入学生の獲得に向け、対策を講じていますか	3
7-3-a	社会人の「学び直し」に対応し、社会人を積極的に受入れていますか	4
7-3-b	教育訓練給付制度（一般教育訓練給付・専門実践教育訓練給付）を利用できるよう取組んでいますか	4
7-3-c	給付型奨学金や授業料等減免など、学校独自に学生への経済的支援を行っていますか	3
7-3-d	子育てや女性の就業支援のための体制・教育を整えていますか	2
実施状況等	社会人向けのページを作成し、積極的に受入れている。 教育訓練給付金制度の新規申請を行い、臨床工学科が令和5年4月より対象学科となった。	
確認資料	入学募集要項、ホームページ	

○ 評価基準

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

自己評価表

(8) 財務

評価	4
----	---

評価結果 (総括)	本法人の財政基盤は現時点、安定している。
	学校法人会計により、適正な会計処理が行われている。
取組状況と その分析	法人、理事会、評議員会と複数回の考察の元、予算編成を行っている。
	決算は税理士による検証、監事による会計監査を行い適正に行われている。
今後の 改善方策等	今後も少子化に伴い志願者の減少が考えられる。これまでどおり経費削減、節約に努めるとともに、志願者増につながる運営等を考えいかなければならぬ。

8-1	学校及び設置者（法人）の収支、財政基盤は安定していますか	4
8-1-a	出願者数、入学者数及び定員充足率の推移を把握していますか	4
8-1-b	収入と支出のバランスが取れていますか	3
8-1-c	設備投資が過大になっていたり、負債が返還可能な範囲を超えていたりしませんか	4
実施状況等	毎月行われる財務会議において状況報告・相談・連絡・検討が行われている。	
確認資料	財務書類、予算書、決算書	

8-2	予算は計画に従って適切に執行されていますか、またそれを確認していますか	4
8-2-a	予算・収支計画は有効、かつ、妥当なものとなっていますか	4
8-2-b	予算執行にあたってチェック体制を整備するなど適切な会計処理を行っていますか	4
実施状況等	毎月行われる財務会議において状況報告・相談・連絡・検討が行われている。	
	財務部から各部署への報告等を密に行ってている。	
確認資料	予算書、財務書類	

8-3	会計監査、財務情報公開が行われていますか	3
8-3-a	会計監査体制のルールが明確化されていますか	4
8-3-b	会計監査の結果報告が文書化されていますか	3
8-3-c	財務情報の公開について、ホームページに公開するなど積極的に取組んでいますか	2
実施状況等	希望者には文書により財務情報を公開している。	
確認資料	決算書、財務書類	

○ 評価基準

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

自己評価表

⑨ 法令等の遵守

評価

4

評価結果 (総括)	関係法令を遵守し、学校運営を適正に行っている。
	5条報告（介護福祉学科・臨床工学学科）の報告を適正に行っている。
取組状況と その分析	毎年5月末までに5条報告を作成し、香川県の所轄機関に報告している。
今後の 改善方策等	引き続き関係法令・就業規則・服務規律を遵守し、適正な学校運営を行うことに努めていく。

9-1	専修学校設置基準・各種学校規程及び関係法令の遵守と、適正な運営がなされていますか	4
9-1-a	監督官庁に対し、申請・届出等を遅滞なく行っていますか	4
9-1-b	学校運営に必要な諸規程を整備し、それを適正に運用していますか	4
9-1-c	セクシュアルハラスメント、アカデミックハラスメント等の防止について、規程を文書化し、対策を立て実行していますか	4
実施状況等	5条報告書類作成し、香川県の所轄機関へ提出	
	就業規則の遵守	
確認資料	就業規則、服務規律	

9-2	個人情報に関する規程を整備し、個人情報に対する対応を取っていますか	4
9-2-a	個人情報の取扱いについて、規程・方針を策定していますか	4
9-2-b	個人情報の取扱いについて、教職員に対し周知し、意識づけができますか	4
9-2-c	リムーバブルメディア、ウェブサイト等からの情報漏洩防止策を講じていますか	4
実施状況等	個人情報を外部へ持ち出さない 就業規則、服務規律に明記	
確認資料	就業規則、服務規律	

9-3	自己評価を実施し、その結果を公表していますか	4
9-3-a	自己評価を適正に実施・運用するためのルールが明文化されていますか	4
9-3-b	実施のための組織体制を整備し、定期的に取組んでいますか	4
9-3-c	自己評価結果を報告書にまとめていますか	4
9-3-d	自己評価結果をホームページに掲載するなど公表していますか	4
実施状況等	学校評価の運営方法に関する手引きを使用し、自己評価報告書を作成 自己評価結果についてはホームページに公表している	
確認資料	自己評価報告書	

9-5	学校の教育情報について、積極的に公開していますか	4
9-5-a	学校概要、教育内容、教職員の情報等を積極的に公開していますか	4
実施状況等	パンフレット、ホームページにて公開	
確認資料	パンフレット、ホームページ	

○ 評価基準

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

自己評価表

⑪ 総括

評価	4
----	---

評価結果 (総括)	自己評価の実施により、目標に対する意識が顕在化した。
	自己評価の実施により、各科（課）の課題が表出され、PDCAサイクルの起点となっている。
取組状況と その分析	評価表による自己評価も8年目になり、スムーズに実施できた。
	年度始めの目標計画について、中間点検を行い、目標計画の再構築がなされている。
今後の 改善方策等	自己評価と共に、学生に対して、「学校生活アンケート」、「授業アンケート」を半期ごとにオンラインで実施し、客観的評価を教職員にフィードバックされ改善につなげている。
	香川県版学校評価モデルを現状に対応した質問事項の精査。
	学校内での個人、科の取組レポートがあり、重複しないように目的の明確化をはかる。
	「職業実践専門課程」の評価項目を加えて評価する。

11-1	学校評価の実施について評価してください	4
11-1-a	学校評価の目的（何のために学校評価をするか）が、全ての教職員に浸透していましたか	4
11-1-b	学校評価を積極的に実施できましたか（受動的になったり、義務感でやっていませんでしたか）	4
11-1-c	評価に向けての体制を構築し、担当責任者・担当者を明確に決めましたか	4
11-1-d	学校評価の準備から実施、また公表に至るまで、教職員が協力して行えましたか	4
11-1-e	評価結果を踏まえ、改善に向けての仕組み・流れを構築し、それをみんなで共有できましたか	4
実施状況等	各科（課）の責任者を中心に全員で評価	
	香川県版学校評価モデルを使用	
確認資料	評価担当表、各担当評価表報告書	
	各科（課）年度末自己点検レポート、各個人年度末自己点検レポート	

○ 評価基準

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

4. 自己評価結果（総括）

評価	3
目標達成状況 <ul style="list-style-type: none"> ① 資格保障(目標資格の取得) <ul style="list-style-type: none"> ○介護福祉学科：介護福祉士 18名受験 18名合格 100% ○医療事務学科：診療報酬請求事務合格 目標 10名以上 結果 6名合格 全員合格検定数 目標 10種以上 結果 9種 ○臨床工学学科：臨床工学技士 13名受験 12名合格 92.3% ② 就職保障 内定者数(3/31現在) <ul style="list-style-type: none"> ○介護福祉学科：100 % 18名 ○医療事務学科：100 % 11名 ○臨床工学学科：69.2% 9名/13名 ③ 学生募集 <ul style="list-style-type: none"> ・定員確保：介護：62.5% 医療：50% 臨床：25% ・学園本部と直結し、広報活動の見直しに取り組んだ。 ④ 学習環境 <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナへの対応：検査キットの購入により実習への対応を行った。 ・休校することなく、対面授業で授業が実施できた。 ・学科連携による授業を実施した。 ・退学者の減少： 6人 ⑤ 教育目標(挨拶実践) <ul style="list-style-type: none"> ・教職員から積極的に声かけを行ない、定着化が図られている。 ⑥ 卒業生との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・就職ガイダンス、出前授業、オープンキャンパス、インスタグラム等に協力をもらい連携した。 ・卒後のキャリアアップのフォローなど、相談活動を行い情報提供を行った。 ⑦ 社会貢献・地域貢献 <ul style="list-style-type: none"> ・献血活動はコロナ禍にありながらも日赤と連携をもち、万全の対策を取って実施した。 ・学科ごとに職能団体との連携、地域行事への参加、ボランティア活動などを計画していたが、新型コロナ感染拡大によって中止、又は内容を変更しての実施となった。 ・小・中学校への職業体験授業を実施し、有意義であった。 ・学校施設提供については、手話検定会場として提供した。 ・介護の日に介護福祉学科の学生の手で近隣のお宅と、コトデン駅での寿箸を配布した。 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「職業実践専門課程」の申請に向けて条件整備を始めた。 ・「教育課程編成委員会」の設置し、企業との密接な連携による教育課程の検討を始めた。 	
今後の課題・改善方策 <ul style="list-style-type: none"> ① 資格保障(目標資格の取得) <ul style="list-style-type: none"> ・国家試験合格に向けた、指導方法の蓄積と指導の確立。 ・検定取得と学生への負荷のバランス検討 ② 就職保障 <ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉学科、医療事務学科は年内内定 100%を継続する。 ・臨床工学学科は継続的な進路指導により、国家試験合格と就職内定の目標意識を高める。 ③ 学生募集(定員確保) <ul style="list-style-type: none"> ・学校の魅力発信について、より効果的手段の検討 ・高専接続の強化。(四年制大学との差別化・職業教育アピール) ・高等学校内にて、授業の一部を担う出前授業の実施拡大。 ・香川県専修学校各種学校連合会との連携。 ・コロナ禍での学生募集のあり方検討・実施。 (情報発信ツール、発信内容) ・外国人留学生受入準備。 ④ 学習環境 <ul style="list-style-type: none"> ・単位取得の担保：授業アンケートに対する対応と改善。 ・退学者の傾向を分析し、対策を整える。:学校生活アンケートの分析と対応改善。 ・学科間連携授業の精査。 ⑤ 教育目標(挨拶実践) <ul style="list-style-type: none"> ・人と関わる仕事であることを再認識し、自分から先に挨拶するよう習慣化を図る。 ⑥ 卒業生との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・就職ガイダンスや見学会・説明会・出前授業等への起用を継続的に進める。 ・卒後のキャリアアップの協力継続。 ⑦ 社会貢献・地域貢献 <ul style="list-style-type: none"> ・献血活動を医療・福祉に従事する者として、本校の伝統行事として継続していく。 ・地域貢献を職業教育の一環として進める。 ・関係団体への協力として学校施設を活用していく。 	